

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年5月20日	使用開始日	
登録診療科	消化器外科	申請医師	檜原 啓之
レジメン名	エンハーツ(胃がん)		
疾患名	胃がん(HER2陽性 治癒切除不能な進行・再発の胃癌)	適応の備考	がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌 トラスツズマブによる治療歴のある患者のみ
適応分類	進行・再発	<医師要件>がん患者の薬物療法及び胃癌の診断と治療に十分な知識と経験を有する医師	
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 中等度
抗がん剤投与量・投与日	エンハーツ注 6.4mg/kg day1		

治療スケジュール・投与日程(投与日は●)				(day)																					
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	ハロセトロン注ハック0.75mg	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30分	●																				
		デキサート注1.65mg	2 本 / body			●																			
2	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body	全開	●																				
	点滴静注		/																						
3	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	エンハーツ	6.4 mg / kg	90分	●																				
		注射用水100mL	1 本 / body			●																			
1Vあたり5mLの注射用水で溶解後、5%ブドウ糖液 100mLで希釈する 希釈後は要遮光。																									
4	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body	全開	●																				
	点滴静注		/																						

【投与上の注意】

- エンハーツ: 初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。
- エンハーツ: 溶解後、5%ブドウ糖液100mLで希釈する。
- エンハーツ: 生理食塩液との混合を避け、生理食塩液と同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。
- エンハーツ: 0.2μmのインラインフィルター(ポリエーテルスルホン、ポリスルホン又は正電荷ナイロン製)を使用して投与する。
- エンハーツ: 希釈後は点滴バッグ要遮光。
- エンハーツ: 調製後4時間以内に投与を終了すること。

減量・中止する場合の投与量

通常投与量	6.4mg/kg
一次減量	5.4mg/kg
二次減量	4.4mg/kg
中止	4.4mg/kgで忍容性が得られない場合、 投与を中止する。

<エンハーツ医師要件>

- ①日本臨床腫瘍学会のがん薬物療法専門医、指導医、暫定指導医
 - ②日本消化器外科学会の消化器外科専門医、指導医、日本消化器病学会の消化器病専門医、指導医
- 上記①②条件を満たす常勤医師の指導の下投与を行う